

赤十字会費募集にご協力をお願いします

5月は赤十字運動月間です。赤十字協賛委員が、自治会などと協力しながら赤十字会費募集活動を行います。赤十字の活動は、皆さんからいただいた会費・寄附金に支えられています。コロナ禍においても自然災害はい

つ発生するか分からず、医療救護活動、救援物資の配備などの活動を常時行える体制を整えるには、地域の皆さんにご協力いただいている活動資金が必要不可欠です。ご理解とご協力をお願いします。
▶地域共生課 ☎ 042-420-2807

自転車安全利用TOKYOキャンペーン

5月1日～31日

□自転車安全利用五則

- ①車道が原則、歩道は例外
13歳未満の子どもや70歳以上の高齢者以外は、標識がある場合や車道が危険な場合などのほかは歩道を走れません。
- ②車道は左側を通行
自転車レーンや路側帯があっても右側通行は禁止です。
- ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
歩道上では、歩行者の通行を妨害してはいけません。
- ④安全ルールを守る
夜間のライト点灯、交差点での信号順守と一時停止および安全確認をしましょう。また、飲酒運転・二人乗り・並進・イヤホンや携帯電話の使用・傘差し運転は禁止です。
- ⑤子どもはヘルメットを着用
安全のため子どもは必ずヘルメットを着用しましょう。

◇自転車ナビマーク

道路の左側に表示されている「自転車ナビマーク」は、専用通行帯としての交通規制ではありませんが、自転車の通行、進行方向を明示する法定外の道路表示です。自転車は「自転車ナビマーク」の矢印の方向に進行してください。

◇自転車利用者の皆さんへ

「自転車ナビマーク」には「自転車優先」などの意味はありません。設置路線でも自動車や歩行者に十分注意して運転してください。

◇ドライバーの皆さんへ

自転車ナビマークを見かけたら、自転車は車両であり車道の左側を走行することを認識し、十分注意してください。

▶交通課 ☎

042-439-4435



多摩六都科学館 ナビ

全編生解説プラネタリウム

「ノチウ -アイヌ民族の星座をたずねて-」

北海道や東北地方などに暮らしてきたアイヌ民族には、独自の星座・星名が伝わっています。アイヌ語で星は「ノチウ」。ノチウのおはなしをたずねて北の空へ向かいましょう。
時 7月4日(日) ☎
●平日：午後4時 ●(水)・(土)・(日)・(祝)：午後1時・4時
定 110席(新型コロナウイルス感染拡大防止のため変動する可能性あり)

※小学2年生以下は保護者と一緒に観覧してください。
¥観覧付入館券(展示室とプラネタリウムを1回) 1,040円(小人420円)
※当日開館時よりインフォメーションにて販売(先着)
場・問 多摩六都科学館 ☎ 042-469-6100
※休館日：5月13日(木)まで・17日(月)・24日(月)・31日(月)

ロクサイエンス コラム

81 アイヌ民族の星座を眺める

5月5日は二十四節気の立夏(りっか)、この日から季節は「夏」です。立夏のころの夜空には、ひしゃくの形の北斗七星が輝いています。ただ、北斗七星は星座ではありません。世界各地にたくさんの星座がある中で、天文学では88の星座を用いることになり、北斗七星はその88には入らなかったのです。とはいえ見つけやすい七つ星は、現代で

も広く知られる星並びですね。この七つ星はアイヌ民族の人々にも親しまれ、いくつもの星座が作られました。ひしゃくの持ち手部分をク・ノチウ(弓・星)、先端をアイ・ノチウ(矢・星)と見ることもあります。星座からはアイヌの人々のくらしや自然観も伝わってきます。アイヌ語で星はノチウ。初夏の空に弓矢のノチウを探してみませんか。

地域協力ネットワークのラジオ「こみゅラジ」を放送しています

市内で地域活動をする団体や個人が参加・協力・連携する「地域協力ネットワーク」が、エフエム西東京で地域の「今」を住民の「生の声」でお届けする、みんなで作る番組「こみゅラジ」を放送します。お手持ちのラジオをエフエム放送のダイヤル84.2MHzに合わせ、ぜひお聴きください。
※スマートフォン向けアプリ「FM++」でエフエム西東京のラジオ放送が聴

けます。アプリをダウンロードし、エフエム西東京を選択してお聞きください。



- 番組名
こみゅラジ～今日どう？～(協働)
- 放送日時
奇数月第3(土)午前10時～10時30分(次回放送日：5月15日(土))
- ▶協働コミュニティ課 ☎ 042-420-2821

無料市民相談

■一般市民相談

場所	日時
市民相談室(田無庁舎2階)	(月)～(金) 午前8時30分～午後5時

■専門相談(申込制) ※1枠30分

市民相談は、広く市民の皆さんにご利用いただくためのもので、専門家が一緒に解決の糸口を探すものです。

新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、電話または対面での相談を行っています。なお、今後の状況によって、相談方法の変更や相談休止となる可能性がありますので、最新の情報はお問い合わせください。

□申込開始 5月6日(木) 午前8時30分(★印は、4月19日から受付中)

□申込方法 市民相談室(田無庁舎2階)へ直接または電話

※申込開始日は大変混み合いますので、ご了承ください。

問 市民相談室 ☎ 042-460-9805

内容	相談方法	日時
法律相談	電話・対面	5月13日(木)・14日(金)・20日(木)午前9時～正午
		5月17日(月)・18日(火)・19日(水)・24日(月)午後1時30分～4時30分
交通事故相談	電話・対面	★5月6日(木) 午後1時30分～4時
		5月25日(火) 午前9時～11時30分
税務相談	電話・対面	5月21日(金)・25日(火) 午後1時30分～4時30分
不動産相談	電話・対面	★5月13日(木) 午後1時30分～4時30分
		★5月28日(金) 午前9時～正午
登記相談	電話	★5月10日(月) 午前9時～正午
		★5月20日(木) 午後1時30分～4時30分
表示登記相談	電話・対面	★5月20日(木) 午後1時30分～4時30分
年金・労災・雇用保険人事一般相談	電話・対面	★6月14日(月) 午後1時30分～4時30分
行政相談	電話	★5月12日(水) 午後1時30分～4時30分
相続・遺言・成年後見等手続相談	電話・対面	★5月14日(金)・6月11日(金) 午後1時30分～4時30分

お役立ちガイド 他機関からのお知らせ

はたらく消防の写生会

はたらく消防の写生会は、小・中学校の児童・生徒が写生会を通じて消防の仕事への関心を高め、防火防災意識を高めることを目的として行っています。4月中旬から約1カ月間、市内の小・中学校(市立小学校18校、市立中学校1校が参加予定)に消防車両などで出向し行われる予定です。消防の仕事に触れつつ、いきいきとした作品を描いていただいています。
※詳細は問にお問い合わせください。
問 西東京消防署 ☎ 042-421-0119

農と食の体験塾「大豆編」塾生募集

東大生態調和農学機構(旧東大農場)の協力のもと、講義と実習を通して大豆栽培の様子や、生態調和型農業、東京在来大豆について学びます。講義はオンライン主体、実習は多摩六都科学館などで行う予定です。
※今年度は、栽培実習を行えない場合があります。
※希望者にオンライン講義受講のためのサポート講習を予定
時 5月25日(火)～令和4年2月の主に火曜の午前中(10回程度)
場 多摩六都科学館 ☎
対 18歳以上で初回オリエンテーションに参加可能で、講座はパソコン・タブレットなどでオンライン受講できる方
定 20人(申込多数は抽選)
¥ 2,000円
申 5月13日(木)(必着)までに、問の☎から「農と食の体験塾」・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・メールアドレスを問へ
□主催 実行委員会(東京大学生態調和農学機構・多摩六都科学館・市民)
問 多摩六都科学館 ☎ 188-0014芝久保町5-10-64 ☎ 042-469-6100

5月の薬湯 ～菖蒲湯～

子どもの頭に菖蒲を巻いて湯に入ると、健やかに育つといわれている、5月の風物詩です。
時 5月5日(祝)
場 庚申湯・松の湯・みどり湯・ゆぱウザ
¥小学生以下…入浴無料(保護者同伴)
問 西東京市公衆浴場会 庚申湯 ☎ 042-465-0261